

北海道大学高等教育推進機構新渡戸カレッジ教育研究部教員
特任助教の公募要領

1. 募集人員

特任助教・1名

2. 所 属

高等教育推進機構 新渡戸カレッジ教育研究部

3. 研究分野

高等教育

4. 就業場所

(雇入れ直後)

北海道札幌市

住所 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 高等教育推進機構

(変更の範囲)

大学が定める場所

5. 職務内容

(雇入れ直後)

(1) 新渡戸カレッジ担当教員とともに、新渡戸カレッジに関わる以下の運営・教育・研究活動等を行う。

- ・新渡戸カレッジ大学院カリキュラムの授業科目*の企画・運営・実施およびそれらの支援 (*大学院カリキュラムの授業は英語で実施する)
- ・上記業務に係る学内外の関係機関・関係者のコーディネート
- ・新渡戸カレッジ関連イベントならびに広報活動の企画・運営・実施およびそれらの支援
- ・委員会への出席ならびに関連する業務
- ・ポートフォリオシステムの運用と管理
- ・TA(学生)の選出と業務管理

(2) その他、本学におけるグローバル人材育成に関わる業務を行う。

(変更の範囲)

大学が定める業務

6. 応募資格

以下の(1)～(3)の条件を満たすこと。また、(4)の条件を満たすことが望ましい。

- (1) 博士の学位を有すること、若しくはそれと同等の能力を有すること。
- (2) 英語および日本語でのプログラム実施・支援に必要な能力を有すること(国籍不問)。
- (3) 専門分野と文化の異なる学生に対するアクティブ・ラーニングを基本とした教育活動に積極的に従事できること。
- (4) 海外での学位取得、若しくは海外での長期の教育・研究経験あるいは労働経験を有すること。

7. 待遇

(1) 給与:「国立大学法人北海道大学年俸制の適用に関する内規」による

(2) 勤務形態:同意に基づく専門業務型裁量労働制(※)もしくは固定労働時間制を適用

※8：30～17：00 を基本、1日に7時間45分労働したものとみなす。

(3) 休日：土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12月29日～

1月3日、その他大学が指定した日

(4) 休暇：年次有給休暇、特別休暇（有給）

(5) 健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

8. 採用予定日

令和8年4月1日

9. 任期

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

※雇用期間満了時の業務量、勤務状況、業務処理能力、雇用経費の財務状況により、次年度以降任期を更新することがあり得る。ただし、1年度ごとの更新とし、当初の採用日から10年を超えて更新することはない。

10. 試用期間

あり（1ヶ月）

11. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

12. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙所を除き、敷地内禁煙

13. 応募書類

(1) 履歴書(所定の様式を使用) ※平成25年4月1日以降、本学に在職経験（非常勤講師・TA・TF・RA・短期支援員等を含むすべての職種）のある方は、当該履歴を漏れなく記載してください。

(2) 業績目録（論文、著書、解説、プロジェクトの報告書など。著者名、発行所名、発行年、ページ数等を明記する。論文は査読付の有無を明記する。著書、解説、作品などはその旨明記する。また、携わったプロジェクトの概要及びその中での役割を明記する。）

(3) 教育実績リスト（様式自由）

(4) 主要な業績(別刷り又はコピー) 5編以内

(5) 主要な業績の説明及び教育実績を含む教育・研究活動の概要（日本語及び英語それぞれA4判，2枚程度。様式自由）

(6) 本応募の職務内容に関わる抱負（日本語及び英語それぞれA4判，2枚程度。様式自由）

応募書類は、教員選考の目的以外には使用いたしません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は適切な方法で破棄します。

14. 応募締切

令和7年12月12日（金）午後5時（日本時間）

15. 面接

選考に際しては、必要に応じ面接（オンライン含む。）を実施することがある（その際、旅費や滞在費等は全て応募者の自己負担とする）。

16. 書類提出先

応募書類は、以下のメールアドレスあてにお送りください。

なお、件名は「新渡戸カレッジ教育研究部 特任教員応募B」としてください。

E-mail：jinji@academic.hokudai.ac.jp

注1）応募書類には、パスワードをかけてください。（パスワードは、別途送信くださ

い。)

注 2) 応募書類に含まれる個人情報、本選考目的以外には使用いたしません。

17. 問い合わせ先

【応募手続き・採用条件等についての問い合わせ】

北海道大学学務部学務企画課総務担当

札幌市北区北 17 条西 8 丁目

Email jinji@academic.hokudai.ac.jp

【教育業務などについての問い合わせ】

新渡戸カレッジ教育研究部（新渡戸カレッジ教頭） 谷 博文

Email tani@eng.hokudai.ac.jp

18. その他

新渡戸カレッジは、各学部・大学院での専門教育や研究に加えて、グローバル社会で活躍するために必要なマインド・スキルを涵養する学際的な特別教育プログラムです。

大学教育改革の先駆的取組みとして、平成 25 年に学士課程学生を対象として設置され、平成 31 年には大学院学生を対象とする新渡戸スクール（平成 27 年設置）と統合した新しい新渡戸カレッジとなりました。

新渡戸カレッジ大学院カリキュラムでは、創造的・批判的思考、リーダーシップ、課題解決・問題発見などを、専門性や文化的背景の異なる学生たちがチームを組んでともに学び、実践することを通じて、「3 + 1 の力」（能力更新力、組織形成力、社会還元力、専門職倫理）を身につけます。

必修科目であるグローバル発展科目 I をはじめとする主要科目では、社会で活躍するメンターらによる助言を受けながら、課題解決・課題発見に関する独自のプロジェクトに取り組みます。一般公開となる最終授業では全チームがその成果を報告します。

本公募では、新渡戸カレッジ関係教員とともに、新たな「新渡戸カレッジにおけるチーム学習」を創り出す意欲のある方を求めています。そのため、応募資格に示した条件を満たすこと、としているものの、これらの経験がない方についても、経歴、研究実績、抱負などを考慮して選考します。

新渡戸カレッジの詳細については、ホームページをご参照ください。

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>